

子育て支援企業のJPホールディングス（証券コード 2749）

愛知県初「プラチナくるみん」に認定**グループ基幹企業である株式会社日本保育サービスが取得**

子育て支援事業最大手の株式会社JPホールディングス（荻田和宏代表取締役・東証1部）の100%子会社株式会社日本保育サービスは、このたび平成29年2月22日付で「プラチナくるみん」の認定を受けました。

「くるみん」は、次世代育成支援対策推進法に基づき、積極的な子育てサポートを行っている企業として厚生労働大臣の認定を受けた証です。日本保育サービスは2012年に「くるみん」の認定を受けており、このたびの「プラチナくるみん」認定は、より高い水準の取組みを継続的に実施していることが評価されたものです。

日本保育サービスでは保育士をはじめ多くの女性従業員が活躍しています。産休・育休を取得する従業員が多いため、子育てと仕事の両立支援として、休業後に復帰しやすい環境づくりを進めています。例えば、慣らし保育期間中には1日4時間の時短勤務を認めるほか、復帰後の処遇変更の申し出があった場合には要望に沿えるよう努めます。

また、男性従業員の育休取得率も23.0%（平成27年1月～平成28年12月）と高水準にあります。性別を問わず、子育てをしながらキャリアを積んで能力を発揮できる環境整備を推進してきたことが、今回の認定につながりました。

保育士不足が待機児童問題解消の障壁となっている今、保育士がライフイベントに関わらずに長く働ける環境を作ることは、社会全体の子育てサポートにつながると考えています。当社は今後も、従業員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みを継続し、日本の次世代育成に貢献してまいります。



報道各位からの問い合わせ先
株式会社JPホールディングス東京支社
社長室広報課 牛田・南
TEL 03-6455-8031
FAX 03-6455-8032